

明治三十三年 第三種郵便物認可
五月八日

(每月四月十四日廿四日三回發行)

縣報

第卅四號

明治卅四年三月十四日

和歌山縣

○縣令

○和歌山縣令第二十四號

明治三十一年內務省令第六號施行細則左ノ通り相定メ同年八月當縣令第四十號ハ六令施行ノ日ヨリ廢止ス

明治三十四年三月七日

和歌山縣知事 椿 善 一 郎

第一條 省令ノ規定ニ依リ當廳又ハ當廳ヲ經テ內務大臣ニ差出ス許可若ハ認可願書ハ所轄警察官署ヲ經由スルニシ但他廳府縣所在ノ神社寺院祠宇佛堂其他宗教上ノ法人又ハ團體ニシテ當廳ニ差出スモノハ此限ニアラス

第二條 省令第二條ニ依リ觀覽料徵收願書ニハ左ノ各號ヲ詳具スヘシ

一 殿堂庭園什寶等ノ種別品目並ニ圖面

二 觀覽料額

三 觀覽ノ期間

四 觀覽ノ場所

五 什寶ニ關シテハ其觀覽ノ場所

六 關係人並ニ世話人ノ族籍住所氏名年輪

第三條 省令第三條第四條ニ依リ寄附金又ハ負債募集ノ許可願書ニハ同令第五條ニ掲クル

縣報第三十四號 明治三十四年三月十四日

第三種郵便物認可

要件ノ外左ノ事項ヲ詳具スヘシ

一 募集金支出豫算

二 募集金管理ノ方法

第四條 前二條ノ各號ニ掲グル事項ヲ變更セントスルトキハ其事由ヲ具シ當廳ニ届出認可ヲ受クヘシ

但觀覽料ノ減額觀覽期間ノ短縮ニ關シテハ認可ヲ受クルノ限ニアラス

第五條 當廳ヲ經由セスレテ内務大臣ノ許可ヲ受ケ本縣下ニ涉リ寄附金又ハ負債ノ募集ヲ

爲ス者ハ其着手書募集願書及指令寫ヲ添ヘ當廳ニ届出ヘシ但他人ヲシテ募集ヲ爲サシメントスル場合ニ在リテハ省令第七條規定ノ認可願書ニ募集願書及指令寫ヲ添付シ本條ノ届出ニ代ユルコトヲ得

第六條 觀覽料ノ徴收又ハ寄附金若ハ負債ノ募集ニ従事スル者ハ各其ノ許可若ハ認可ノ指

令書ヲ携帶スヘシ但數ヶ所ニ於テ同時ニ徴收若ハ募集ヲ爲ス場合ニ在リテハ指令寫ヲ以テ指令ニ代ユルコトヲ得

第七條 本則第四條ニ違背シタル者ハ壹圓九拾五錢以下ノ科料ニ處ス

和歌山縣令第二十四號參照

明治三十一年八月當縣令第四十號ハ神社寺院佛堂ニシテ觀覽料ノ徴收寄附金募集願書ニ詳具スヘキ事項ノ件

○ 告 示

○和歌山縣告示第三十八號

和歌山地方森林會ノ決議ヲ經テ上農商務大臣ニ於テ左記ノ保安林ヲ解除セラレザル

明治三十四年三月四日

和歌山縣知事 椿 一 郎

國	郡市	村	大字	字	地番	地目	面積	所有者
紀伊	東牟婁郡	三輪町	佐野	秋津野	六八	保安林	五三二ノ内 〇〇八	國有
全	海草郡	西脇野	西庄	藏王山	一、五	全	二、〇〇七 二、〇〇七	全
全	東牟婁郡	那智	市野々	大平	三三	全	六、八〇〇ノ内 〇〇七	全
全	和歌山市		眞砂町	二丁目	一	全	三〇、三六ノ内 三三	全

○和歌山縣告示第三十九號

兵庫縣出石郡資母村ニ於テ客月二十日牡牛一頭氣腫疽ニ罹リ全二十一日斃死セシ旨全縣ニ

ヲ通知アリタリ

明治三十四年三月七日

和歌山縣知事 椿 一 郎

○和歌山縣告示第四十號

左ノ通り豫戒命令執行セリ

明治三十四年三月七日

和歌山縣知事 椿 一 郎

和歌山縣東牟婁郡新宮町千五十九番地

平民無職業 梅 本 常 彦

明治十二年五月二十二日生

右ハ明治二十五年勅令第十一號豫戒令第一條第一號ニ該當スル者ト認ムルヲ以テ同令第二條ニヨリ左ノ事項ヲ命ケス

一 三ヶ月ノ期限内ニ適法ノ生業ヲ求メテ之ニ從事ス可キコトヲ命ス
一 總テ他人ノ開設スル集會ニ立入り妨害ヲ爲ス可カラサルコトヲ命ス

一 如何ナル口實ニ拘ハソニ財物ヲ強請シ不當ノ要求ヲ爲シ強テ面會ヲ求メ脅迫ニ涉ル書面ヲ用ヒ勸告書ヲ送リ又ハ如何ナル方法タルヲ問ハス暴威ヲ示シテ他人ノ進退意見ヲ變更セシメントシ其ノ他他人ノ業務行爲ヲ妨害シ又ハ妨害セントスルノ所行ヲ爲ス可

カラサルコトヲ命ス

豫戒命令ヲ受ケタルヨリ三年以内ニ右第一號ヲ犯ストキハ三日以上十日以下ノ拘留又ハ

堂園以上堂園九拾五錢以下ノ料料ニ第二號ヲ犯ストキハ十一日以上二月以下ノ重禁錮ニ
第三號ヲ犯ストキハ一月以上四月以下ノ重禁錮ニ處セラレ第三號ノ處犯官吏公吏ノ職務

ニ對スルトキハ一等ヲ加ヘラル可シ

豫戒命令ヲ受ケタル者其ノ現住居ヲ轉スルトキハ轉居ノ前二十四時間内ニ其ノ旨ヲ舊住居ノ所轄警察署ニ届出テ轉居ノ後二十四時間内ニ其ノ旨ヲ新任居ノ所轄警察署ニ届出テ

可シ違犯スルトキハ貳圓以上貳拾圓以下ノ罰金ニ處セラル可シ

○和歌山縣告示第四十一號

本年五月上旬ヨリ三十五年一月下旬迄陸地測量部ニ於テ縣下一般三角測量施行スヘキ旨通知アリタリ

明治三十四年三月八日

和歌山縣知事

椿 蒸 一 郎

○和歌山縣告示第四十二號

明治三十三年三月本縣告示第五十八號ハ廢止ス

明治三十四年三月九日

和歌山縣知事

椿 蒸 一 郎

和歌山縣告示第四十二號參照

明治三十三年三月五日當縣告示第五十八號巡查採用試驗ハ本縣警察部并ニ各郡警察署ニ於テ毎月十六日施行スヘキ事項ノ件

○和歌山縣告示第四十三號

明治三十三年三月本縣告示第七十七號蠶業講習會規則別紙之通改正ス

明治三十四年三月十一日

和歌山縣知事

椿 蒸 一 郎

蠶業講習會規則

第一條 蠶業講習會ハ蠶業ニ關スル簡易ノ學術ヲ講習シ以テ新業ノ改良發達ヲ圖ルヲ目的トス

第二條 本會ニ於テ講習スル科目左ノ如シ

但時宜ニヨリ斟酌スルコトアルヘシ

一 學科

養蠶法

桑樹栽培法

蠶病論ノ大意

繭絲生理解剖論ノ大意

桑樹除害論ノ大意

製絲法ノ大意

二 實習

養蠶ノ實習

第三條 講習會ヲ分テ左ノ二種トス

甲 種

學科ノ全部ヲ講習シ及養蠶ヲ實習ス其學科講習期間ヲ二週日トス

乙 種

學科ノ全部ヲ講習シ其期間ヲ二週日トス

第四條 學科ノ講習ハ會場ニ於テシ實習ハ各自養蠶場ニ於テス

第五條 規程ノ科目ヲ講習シタルモノハ修得證書ヲ授與ス

但甲種講習會ニ於テ學科ノミチ修得シタルモノハ乙種證書ヲ授與スルコトアルヘシ

第六條 甲種講習會實習科ニ於テ左ノ場合ニ在テハ講習生ヲ選拔シ又ハ拒絕スルコトアル

一本會ニ於テ學科ヲ修メサル者

但前會ニ於テ乙種修得證ヲ受ケタルモノハ此限ニアラス

一學科ノ修得不完全ト認メタル者

一講習生多キニ過キタルトキ

第七條 講習生ハ男女老若十五歳未滿ノ者ヲ除クテ問ハス入會ヲ許ス

但時宜ニ依リ人員ヲ制限シ又ハ梁長試験ヲ行フコトアルヘシ

第八條 講習ヲ受ケントスル者ハ開會ヨリ三十日前ニ會場地所管都市長ヲ經テ願出ヘシ

郡役所ニ於テ前項ノ願書ヲ取纏メ開會十五日前ニ當廳ニ進達スヘシ

第九條 講習生ニシテ不都合ノ行爲アリト認メタル者ハ退會ヲ命スルコトアルヘシ

第十條 講習生ノ講習ニ關スル費用ハ徴收セス

但自用ノ筆紙墨ハ自辨トス

第十一條 講習會ノ位置區域及開期ハ別ニ之ヲ定ム

○和歌山縣告示第四十四號

北海道廳外四縣ヨリ左記ノ廳縣令發布ノ旨通知アリタリ

明治三十四年三月十三日

和歌山縣知事

椿

蒸 一 郎

北海道廳令第九號

明治三十一年七月内務省令第六號ニ依リ神社、寺院、祠宇、佛堂、教派、宗派其他宗教ノ宣布又

ハ宗教上ノ儀式執行ヲ目的トスル法人若クハ團體ニシテ寄付金又ハ負債募集又ハ他人ヲシテ募集ハ從事セシメントスルトキハ左ノ規定ニ依ルヘシ

但明治三十三年八月北海道廳令第七十四號ハ廢止ス

明治三十四年二月六日

北海道廳長官 男爵 園田安實

第一條 寄付金又ハ負債募集願書ニハ省令第五條ニ掲グル事項ノ外左ノ二項ヲ詳具スヘシ

一 募集金保管方法

一 募集金支出豫算

但工學ニ係ルモノハ其圖面ヲ添フヘシ

第二條 當廳ヲ經由セス内務大臣ノ許可ヲ受ケタル者當管下ニ涉リ自カラ募集ニ從事セシ

トスルトキハ募集ノ許可ヲ受ケタル願書及指令書寫ヲ添ヘ當廳ヘ届出スヘシ

第三條 第二條ノ許可ヲ受ケタル者當管下ニ涉リ他人ヲシテ募集ニ從事セシメントスルト

キハ其願書ニ募集ノ許可ヲ受ケタル願書及指令書寫ヲ添フヘシ

第四條 第二條ノ許可ヲ受ケ當管下ニ涉リ募集中省令第六條募集事項變更ノ許可ヲ受ケタ

ルトキハ其願書及指令書寫ヲ添ヘ當廳ヘ届出スヘシ

第五條 募集ニ從事スル者ハ其願書又ハ指令書ヲ携帶スヘシ

數箇所ニ於テ同時ニ募集スルトキハ前項ノ願書及指令書ハ其謄本ヲ以テ代用スルコトヲ

得

但此場合ハ正本ニ依リ謄寫ノ旨ヲ記シ其許可又ハ認可ヲ受ケタル者署名捺印スヘシ

第六條 募集ニ關スル願届ヲ經由セサル他ノ警察署所管ニ涉リ募集セントスルトキハ第五條ノ願書及指令書又ハ其原本ヲ募集地警察官署ニ差出シ檢閲ヲ受クヘシ

第七條 募集並ニ募集従事者認可願及第二條第四條ノ届書ハ所轄他府縣ヨリ當管下ニ涉リ警察官署ヲ經由スヘシ

(參照)

明治三十三年八月北海道廳令第七十四號ハ明治三十一年七月内務省令第六號ニ依リ寄付金又

ハ負債募集ニ關スル件ナリ

兵庫縣令第二號

明治三十一年八月本縣令第五十七號本文觀覽トアル下ニ(及寄付金並負債募集)ノ九字ヲ加ヘ第二條ヲ削除シ第一條ノ次ニ左ノ數條ヲ加フ

明治三十四年一月十日

兵庫縣知事 服部 一三

第二條 明治三十一年内務省令第六號第三條及第四條ノ願書ニハ同第五條ニ掲ケタル事項ノ外尙左ノ事項ヲ詳具スヘシ

一 募集金支出豫算

第三條 他廳府縣所在ノ神社、寺院、祠宇、佛堂、教派、宗派其他宗教ノ宣布又ハ宗教上ノ儀式執行ヲ目的トスル法又ハ團體ニシテ内務大臣ノ許可ヲ受ケ本縣下ニ涉リ寄附金又ハ負債募集ヲナサントスルモノハ明治三十一年内務省令第六號第五條ニ掲ケタル事項ヲ具シ内務大臣ノ指令書寫ヲ添ヘ神社、寺院、祠宇、佛堂又ハ法人及團體ノ主タル事務所ヲ管

轄スル市町村役場ヲ經由シ知事ニ届出ヘシ

第四條 左項ノ一ニ該當スルモノハ寄附金又ハ負債募集代理人ナルコトヲ認可セズ

一 瘋癲、白痴者

一 重罪ヲ犯シタルモノ

一 定役ニ服スヘキ輕罪ヲ犯シタルモノ

一 破産若クハ家産分散ノ宣告ヲ受ケ復權セサルモノ

一 品行不正ノモノ

第五條 第一條ノ事項ヲ變更セントスルトキハ更ニ知事ノ許可ヲ受クヘシ

第六條 寄附金並負債募集同募集代理人認可及第一條ノ願書ニシテ神社、寺院、佛堂ニ係ル

モノハ神職、住職及氏子、檀徒、信徒總代三ノ石以上連署スヘシ

寺院ニ係ルモノハ前項ノ願書ニ本寺法類連署管長副書ヲ添付スヘシ

栃木縣令第六號

明治三十一年內務省令第六號觀覽料ノ徵收其他寄附金若クハ負債募集ニ關スル願届手續左ノ通り相定ム

明治三十四年二月三日

栃木縣知事 溝部 惟 茂

第一條 省令第二條ノ願書ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ

一 觀覽ノ場所

一 觀覽ノ物品

一 觀覽料金額

二 觀覽料徵收ノ事由

三 觀覽人心得

第二條 省令第三條及第四條ノ願書ニハ同第五條ニ掲ケアル事項ノ外尙左ノ事項ヲ記載ス

一 工事ニ係ルモノハ仕樣書及圖面

第二條 前各條ノ願書ニシテ神社ニ係ルモノハ神職、氏子、信徒、總代寺院、佛堂ニ係ルモノ

ハ住職、信徒、總代本寺法類連署シ管長ノ副書ヲ添付シ郡市役所ヲ經テ差出スヘシ

第四條 郡市長前條ノ願書ヲ受理シタルトキハ其事實及身元ノ確否ヲ調査シ更ニ意見書ヲ

附シテ進達スヘシ

第五條 他廳府縣ノモノコシテ省令第三條又ハ第四條ニ依リ内務大臣ノ許可ヲ受ケ本縣下

ニ於テ募集セントスルトキハ願書及指令書寫ヲ添ヘ出願地ノ町村役場郡市役所ヲ經テ當

廳ヘ届出ツヘシ

長野縣令第一號

明治三十一年七月

内務省令第六號施行細則左ノ通相定ム

明治三十四年一月八日

長野縣知事 押川 則吉

第一條 殿堂、庭園、什寶等ノ觀覽料徵收願書ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ

一 觀覽物

一 觀覽料

一 觀覽ノ場所

一 觀覽ノ期間

一 觀覽料徴收ノ事由

第二條 工事ニ要スル費用ニ充テシカ爲メ寄附金又ハ負債募集ノ許可ヲ受ケテ付トスルトモ

ハ願書ニ工事設計ノ概要書並ニ其圖面ヲ添付スヘシ

第三條 寄附金又ハ負債募集ニ關シ内務大臣ノ許可ヲ受ケタルモノニシテ自ラ其募集ニ從

事セントスルトキハ願書及指令ノ寫ヲ添ヘ届出ヘシ但當廳ヲ經由シテ募集ノ許可ヲ受ケ

タルモノハ此限ニアラス

前項ノ募集者他人ヲシテ其募集ニ從事セシムル場合ニ於テ當初ノ募集願書當廳ヲ經由セ

サルモノニアリテハ認可願書ニ募集願書及指令ノ寫ヲ添付スヘシ

第四條 省令第六條ニ依リ募集事項變更ノ許可ヲ受ケタルトキハ其願書及指令ノ寫ヲ添ヘ

直ニ届出ヘシ但當廳ヲ經由シテ許可ヲ受ケタルモノハ此限ニアラス

第五條 觀覽料徴收又ハ寄附金若クハ負債募集ニ從事スル者ハ許可又ハ認可ニ關スル願書

及指令寫ヲ携帯スヘシ但數個所ニ於テ同時ニ徴收又ハ募集ヲ爲サントスル場合ニ於テハ

指令寫ヲ以テ指令ニ代ユルコトヲ得

附 則

第六條 第三條及第四條ニ依リ届出ヲ要スルモノニシテ本令施行前既ニ募集ニ着手シ又ハ既ニ省令第六條ノ許可ヲ受ケタル者ハ同條ニ準シ此際速ニ届出ヘシ
島根縣令第四號

明治三十一年內務省令第六號施行細則左ノ通定

明治三十四年二月五日

島根縣知事 金尾稜 殿

第一條 觀覽料徴收願書ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ

一 觀覽物

一 觀覽料

一 觀覽ノ場所

一 觀覽ノ期間

一 觀覽料徴收ノ事由

第二條 寄存金又ハ負債募集願書ニハ募集金支出豫算ヲ添付スヘシ

第三條 當廳ヲ經由セスシテ內務大臣ヨリ寄存金又ハ負債募集ノ許可ヲ受ケタルモノ本縣

下ニ於テ其ノ募集ニ從事セントスルトキハ願書及指令書ノ寫ヲ添ヘ當廳ニ届出ツヘシ其ノ募集事項變更ノ許可ヲ受ケタル場合亦同シ

第四條 前條募集ノ許可ヲ受ケタルモノ他人ヲシテ其ノ募集ニ從事セシメントスルトキハ

其ノ認可願ニ募集願書及指令書ノ寫ヲ添付スヘシ

第五條 觀覽料徴收又ハ寄存金若クハ負債募集願並ニ募集人認可願ハ所管戸長役場、町村役

場、島廳、郡市役所ヲ經由スヘシ但第四條ノ認可願ハ此限ニアラス
第六條 觀覽料徴收又ハ寄付金若クハ負債募集ニ從事スルモノハ許可又ハ認可ニ關スル願
書寫及指令書ヲ携帶スヘシ但數ヶ所ニ於テ同時ニ徴收又ハ募集セシトスル場合ニ於テハ
指令書寫ヲ以テ指令書ニ代ニルコトヲ得

附 則

第七條 第三條ニ依リ屈出ヲ要スルモノ本令施行前既ニ許可ヲ受ケテモノハ此際速ニ屈
出ツヘシ

明治三十三年
五月八日

第三種郵便物認可

(毎月四日十四日廿四日三回發行)